

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	せせらぎ・豊鹿里パーク「鹿野オートキャンプ場」・天神山公園		所管課	観光交流課
所在地	周南市大字鹿野上字温見			公園花とみどり課
設置年月日	-			☎ 22-8372 22-8431
設置目的	豊かな自然の中での宿泊、野外活動、農業体験等を通じ、市民の健全な心身の育成を図るとともに、都市と農村地域の交流を促進し、農村地域への理解を深めることによる地域の活性化を図る。			
施設概要	○せせらぎパーク ・総延床面積：643.04㎡ ・主な構成施設：管理棟、東屋、ログハウス、キャンプサイト31サイト、ケビン5棟 ○豊鹿里パーク ・総延床面積：586.76㎡ ・主な構成施設：管理棟、センターハウス、クラインガルテン6棟、体験農園、水田3区画、畑24区画 ○天神山公園 ・総延床面積：22.09㎡ ・主な構成施設：自由広場、多目的広場、テニスコート、駐車場、便所			
指定管理者	名称	株式会社 かの高原開発		
	代表者	代表取締役 岸田 安義		
	所在地	周南市大字鹿野上3516番地		
	連絡先	電話	0834-68-1234	E-mail seseragi-park@ia3.itkeeper.ne.jp
	ホームページアドレス	http://kanokougen.com		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		年数	5年間
募集方法	非公募	料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	①せせらぎ・豊鹿里パークの維持管理に関する業務 ②せせらぎ・豊鹿里パークの利用の許可に関する業務 ③せせらぎ・豊鹿里パークの利用に係る料金の収受に関する業務 ④せせらぎ・豊鹿里パークの利用料金の減額又は免除に関する業務 ⑤せせらぎパーク・豊鹿里パーク施設全体の保全に関すること ⑥天神山公園の植栽管理、清掃管理、保守管理、使用料徴収業務等			

2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年度	R4年度	R5年度
	観光客(人)			目標値	16,000人
		実績値	18,955人	-	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	利用実績	稼働率(%)
	せせらぎパーク		13,000人	16,208人	19%
	豊鹿里パーク		3,000人	2,747人	5%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)
	収入	指定管理料	9,200,000		9,520,693
		利用料金収入	10,600,700		19,156,626
		その他の収入	0		6,183,219
		計	19,800,700		34,860,538
	支出	人件費	11,440,000		15,104,814
		物件費	5,473,600		12,684,598
		委託料	2,152,700		1,618,100
		その他	0		919,139
		計	19,066,300		30,326,651
参考	使用料収入	19,000		24,490	
	自主事業収入	1,203,878		1,643,452	
	自主事業経費	1,025,871		1,595,654	

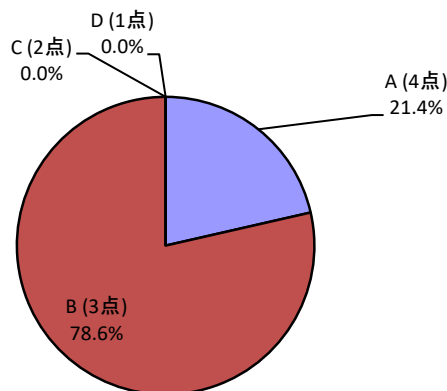
※指定管理料の実績額には、昨年度発生した急激な燃料費等高騰に対する市のリスク負担分として増額支払をした320,693円が含まれます。

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	せせらぎ・豊鹿里パーク「鹿野オートキャンプ場」・天神山公園			
指定管理者名	株式会社 かの高原開発			
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	引き続きコロナ禍以降のアウトドアブームの影響もあって、せせらぎ・豊鹿里パークの利用者数は目標値である16,000人を上回った。	A	
組織	体制・人事	適切な処置がとられている。	B	
業務	業務の運営	適切に実施されている。	B	
	施設の稼動状況	昨年度と比べ、豊鹿里パークは1%の減少となったが、せせらぎパークはアウトドアブームの影響もあって4%増加した。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	毎日の清掃や夏場の草刈り等が適切に行われ、安心して利用できる状態を保っている。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	積雪対策として外壁への防腐剤塗装等を継続的に実施しているほか、日々建物や設備の状況を点検し適宜修繕を行うなど、施設の長寿命化に向けた予防保全を徹底して行っている。	A	
	緊急時の対応方法	市への報告・連絡・相談は随時行われており、緊急時の体制も適切にとられている。	B	
工創夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	ホームページやSNSを活用して地域の情報発信を行うとともに、独自商品の開発を検討するなど利用者増加の施策を講じている。	B	
広報	PR・情報提供の実施状況	パンフレットやチラシのほか、ホームページやSNSを活用し情報発信を行っている。また、利用者の評価がランキングとして反映されるキャンプ施設紹介兼予約サイトでは県内2位の評価を得ており、PRの強化と予約増加の好循環が図られている。	A	
相談・連携	苦情処理の状況	適切に対処されている。	B	
	情報共有	トラブル発生時のほか、随時市への適切な報告・相談が行われている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経費について適切な事務処理がなされている。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	市外からの利用客の割合も高く、満足度も高い。	B	
	書類の作成・提出	各種報告について適切になされている。	B	
評価コメント	経年劣化に伴って施設の維持管理にかかる労力は増加傾向にあるが、日々のメンテナンスにより、利用者から高い評価を得ている。また、ホームページやSNSでの情報発信や、オンライン予約サイトの活用が奏功し、市外の利用客も増加傾向にある。令和5年度には市がケビンを1棟増設することとしており、アフターコロナにおけるイベント再開等と併せ、キャンプ場利用を中心としたさらなる観光客数の増加が期待できる。		総合評価	B
			平均点	3.2

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

